## LandXML1.2 に準じた3次元設計データ交換標準(案)に沿った作成手順

## ●J-LandXML 形式データ読み込み

MakeJiban では地盤モデルに利用できる地形・地層境界面などを J-LandXML 形式デー タから読み込むことができます。

· ファイル(F) 編集(E) <sup>地</sup>	b表面・地層境界面の推定補間	$ imes$ $_{ au_{(H)}}$		
	地表/地層境界面の選択			
	境界面 3 🛛 🗸	面を追加		
Tilechart 👻 🕈 🗙		名前変更		
123456				
日本 領域指定		外部データ入力		
🚫 地形		Mark I	~	~
				~
水位面	$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$ $\stackrel{\bullet}{=}$ « Sample »	Sample5 ~ C	Sample5の検索 の	C
地度	整理 ▼ 新しいフォルダー		≣ - □	8
	> 🚞 res	名前	更新日時	種
	🗸 🧮 Sample	■ 3Dオブジェクト属性リンク	2024/11/25(月) 18:31	7
ボーリング	Sample1	━━ 3D属性リンク	2024/11/25(月) 19:22	7
	Sample?	📒 アンカー属性リンク	2025/02/26(水) 19:39	7
平面 地質境界	t Sample2	📒 マルチ断面属性リンク	2024/12/16(月) 15:02	7
	Samples	📒 横ボーリング属性リンク	2025/02/26(水) 19:40	2
	Sample4	📒 画像属性リンク	2024/11/26(火) 10:36	7
- JER JER	ī 🗸 🔁 Sample5	📒 集水井属性リンク	2025/02/26(水) 19:39	7
地質区分	- > 📒 3Dオブジェクト属性リンク	── 水路属性リンク	2025/02/26(水) 19:40	7
	え ファイル名(N):	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	DM ファイル (*.dm)	~
	↓ 入刀線(CL)巴		DM ファイJレ (*.dm) KIH(DM)ファイJレ (*.kih) SIMA ファイJレ (*.sim)	
	入力線(CL)幅 1.0 コンター表示 □ OFF 補助面 □ OFF		J-LandXMLファイル (*.xml) ニキュレコーノル (*.xml) CSVファイル (*.csv) 今てのコッイル (*.csv)	

- MakeJiban のタイルチャートの「地形」から地表面・地層境界面の推定補間ダイアログ を開きます。
- ② コンボボックスから受け入れる境界面を選択し、「外部データ入力」ボタンを押します。
- ③ 開くダイアログからファイル形式を J-LandXML(\*.xml)選択し、ファイルを読込むと下 記のダイアログが出ます。

J-LandXML読み込み			×
Surfaces	Surface	Faces	
地層境界面	地表面	01	
プロジェクト名	対策エサンブル04.srk		
フェーズ	詳細	語込	キャンクリレ
	9(X,Y)		11200

J-LandXMLの要素の中で面の要素だけを読み込めますので、このダイアログから読み込みたい Surfaces, Surface, Faces のリストを順番に選択します。読み込める要素は1度に1つの境界面になります。「読込」ボタンを押すと選択した境界面が画面に配置されます。

MakeJiban	1	×	MakeJibar	ı		×	:
?	すでにデータが存在しますが、上書きしますか? しない場合は、現在のデータに追加されます		?	面の名前を読み込んだう ([サーフェスセット名_サー)	<sup></sup> タによって変更してようし フェス名]の形式)	いですか?	
	はいか いいえ(N)				(tum)	いいえ( <u>N</u> )	
MakeJiban	1		×	MakeJiban		×	<
?	このファイルをファイルリンクフォルダにコピーしても (フォルダが存在しない場合は作成されます)	よろしいで	すか?	? 7-91	合わせて表示領域を再設す	定しますか?	
	(Live)	)	∿ <b>⊼</b> ( <u>N</u> )		(thing)	いいえ( <u>N</u> )	

読み込みの際には使用状況により上記のメッセージボックスが出てデータ処理時に必要 な事項について聞いてきます。使用状況に合わせて「はい/いいえ」を選んで下さい。 <u>MakeJiban に慣れてない場合には全部「はい」で進んだ方が良い</u>です。

また、J-LandXML 形式は測量座標で構成されているため、読み込み時に平面直角座標に 変換されて読み込まれます。 ●J-LandXML 形式データ出力

地層境界面を J-LandXML 形式で出力することが出来ます。J-LandXML には面の要素 だけを出力します。

		J-LandXML出力		X
		座標系		
		○測量座標系(Y,XZ)	○数学座標系(XY,Z)	
		プロジェクト情報		
		プロジェクト名	対策エサンプル02.srk	
		事業段階	言羊糸田	
		サーフェスセット情報		
		サーフェスセット名		
Tilechart ▼ ₽ ×   123456 初期地形		サーフェス名	境界面 3	
日→● 地居境界面	H	座標参照系情報		
	77-7783	座標参照系名	CRS1	
	削除(D)	測地原子	JGD2011 ~	
	名前変更(R)	給直原子	ТР	
	複製(C)		T.Pとの標高差: 0.0(m)	
●●● 地質 ●● ●● ●●	もう1つのタブへの複製			
	TIN出力(T) 側面つきTIN出力(S)	水平座標系	9(XY) ~	
■□ #2 #→リング □ #2セル つ	САДШЛЛ	ファイル情報		
	CAD出力(コンター)	J-LandXMLバージョン	J-LandXML1.6 V	
平面 一日ボーリング しつ 一日ボーリング しつ 一日 ボーリング しつ しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しゅう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しょう しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう				
Property	3Dオブジェクト変換(地質体色)	ОК	キャンセル	
→ 断面 名前 境界配	属性情報 📈	<u>i</u>		

- MakeJiban のツリービューの境界面リストから出力したい境界面で、マウス右ボタン を押します。
- ② メニューリストから「J-LandXML 出力」を選択すれば、J-LandXML 出力ダイアログが出ます。ダイアログから座標系や各種パラメータの設定ができますので、必要な項目に記入するか、そのまま「OK」でデータの保存ができます。モデルの状況に合わせてお使いください。

出力した XML ファイルは J-LandXML を読み込めるソフトから利用することができます。